

つくる人を
つくる大学を、
つくるんだ。

ものづくり系学部新設についての「市民の会」の案

旭川に公立ものづくり大学の開設を目指す市民の会

2017年8月改訂



■大学名

公立旭川創造大学

[建学の精神]

創造無限

— 自然を敬い人を愛する社会を、英智と創造力で実現する。 —

「人間の創造力は無限の可能性を持っている」。ものづくり系高等教育機関創設のリーダーであった長原實の言葉を、理念として掲げます。「公立旭川創造大学」は、創造の畑をつねに豊かに潤し、若者の中にある夢の種が大きな実を結ぶよう、旭川の特性を生かして全力で導いていきます。

※まったく新しい大学としてスタートするため、大学の特徴や可能性が伝わる新名称を提案します。

■学部名

地域ものづくりデザイン学部

■学科名

イノベーションデザイン学科

[学部・学科の特徴]

グローバル社会において、地域でも世界でも通用する「創造的ものづくりデザイン」の能力を備えた人材を養成します。世界をリードする家具産地としての強力な旭川の地盤や、北海道の特徴である農業や林業などの地域資源を活用した、他地域にはない特色ある学部・学科を目指します。

[主な学部・学科共通科目]

創造論／デザイン概論／環境・生態学／リサイクル論／生活学／心理・行動学／経済学／情報システム論／形態・色彩学／造形演習／2-3Dモデリング演習／デザイン史／家具史／都市・建築史／コミュニケーションデザイン概論／地域デザイン論／北方圏文化論／外国語／起業法概説／地域共同実践／工房農場福祉の現場体験／国内外留学ほか

■コース内容

1)ものづくりデザインコース[定員40人]

地域基幹産業である旭川家具・クラフトをはじめ、木材、金属、セラミック、繊維など諸材料による、これからの生活や産業を視野に入れた「製品デザイン」を学びます。産業機械や福祉の道具機器など少量生産や手づくりのデザインも対象にして、地域に根ざした独自の教育を行います。

[主な専門科目]

プロダクトデザイン／材料構造学／機構学／生産工学／制作技術／人間工学／デザインサーヴェイ演習／企画プレゼンテーション演習／織田コレクションによる世界の家具研究／卒業研究ほか

2)ことづくりデザインコース[定員40人]

これからの地域創成の鍵となる「六次産業化」や「観光産業」、高度化する「情報通信技術」、企業や商品の「ブランド構築」、プロジェクトを創出しプロデュースする「新事業構想」、すべてのステークホルダーとの潤滑油となる「コミュニケーションデザイン」、管理・コーディネートをする「デザインマネジメント」などの知識と技術を学び、革新的発想のもとに地域イノベーターを育てます。

[主な専門科目]

コミュニケーションデザイン／商品開発／情報デザイン／ブランディングデザイン／デザインマネジメント／アドバタイジング／パッケージデザイン／店舗設計／インテリアデザイン／流通計画／デジタル技術／webデザイン／webショップ運営／セールスプロモーション企画／映像コンテンツ制作／卒業研究ほか

■卒業後の進路

家具・クラフト・自動車・電機・住宅関連など製造業全般／農林業関連／IT関連産業／福祉関連デザイン／食品加工産業／流通業関連／観光産業／デザイン業(プロダクト・グラフィック・建築など)／ディスプレイ・店舗デザインなど商空間関連業／広告会社／ブランディング会社／イベント会社／コンサルティング会社／各種研究機関／公務員／自営／大学院進学ほか

※創造力とコミュニケーション能力を備える卒業生は、業種を問わず企業や組織・団体の企画、生産、営業など各部署で活躍できます。

■教員確保について

デザイン教育研究者は一般的に複数の講義と演習実習科目を担当します。コースのコアとなる各3～4名の常勤教員は最低限必要ですが、特化した技術等の授業には非常勤教員を配置し、全体的に新規採用の常勤教員数は多くありません。デザイン系他大学の近年の例からも多くの教員応募者が期待でき、加えるに北海道の生活環境は志願者にとって今日では魅力的で、有能な教員確保は可能といえます。

また、30年のIFDAの歴史が築いた人脈による北欧諸国、ドイツ、韓国、中国、国内各地からの常勤非常勤教員の招聘、最新の技術と知識を持つ地元企業のスタッフなどによるきめ細かい専門指導体制をつくるのが可能です。

■(付)学部名について

学部名は、同一学部内に経済など他分野の学科を擁する場合は「地域共創学部」(案)とする。
